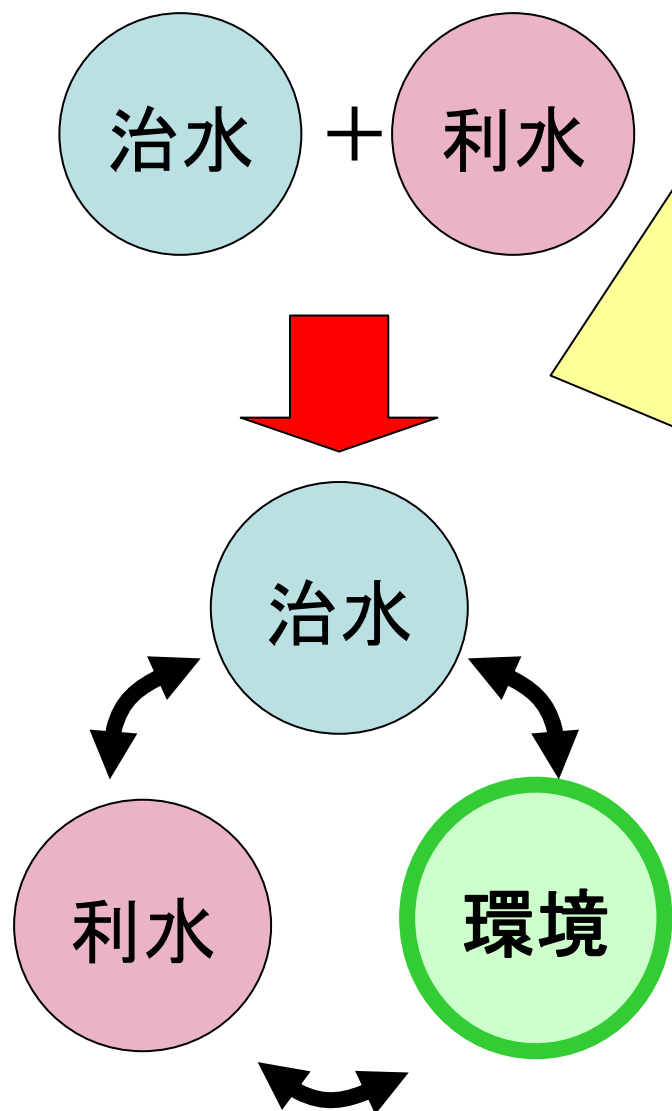


佐分利川水系河川整備計画(原案)

説明会

平成17年11月14日

河川法の改正点



平成9年

治水・利水・環境の総合的な
河川制度の整備

新たに

- 河川環境の整備と保全
- 地域の意見を反映した河川整備の計画制度の導入

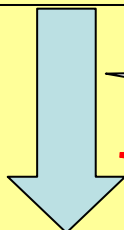
『河川整備基本方針』

将来の河川のあるべき姿や河川整備の長期的な基本となる方針を治水・利水・環境について定めるもの

『河川整備計画』

河川整備基本方針に沿って、計画的に河川整備を実施するために、今後20～30年の具体的な目標、整備内容を定めるもの

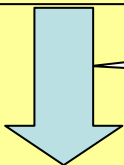
河川整備計画(原案)



学識経験者のご意見 (流域検討会)

住民の皆様のご意見 (説明会、アンケート)

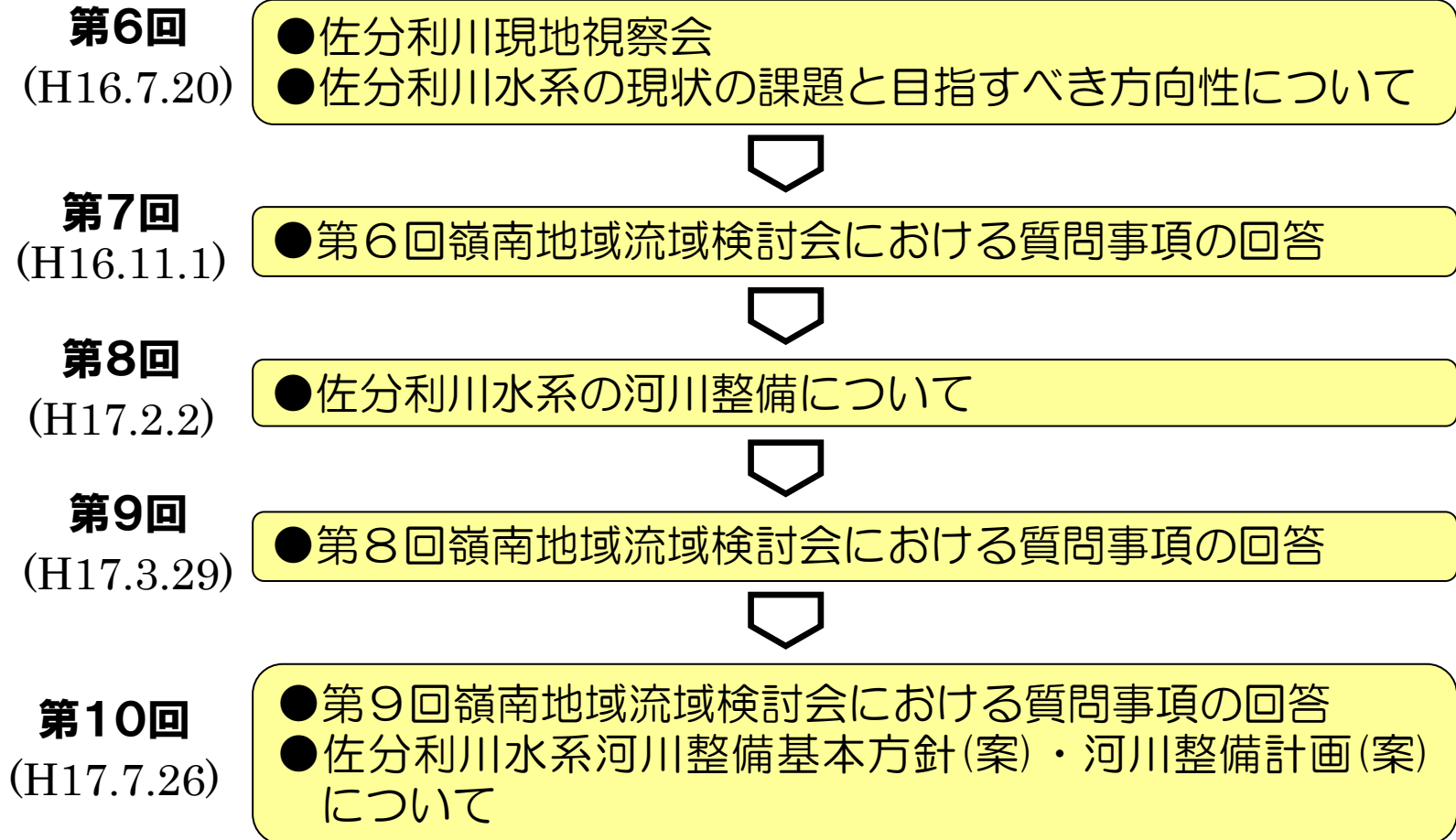
河川整備計画(案)



地方公共団体の長の意見 (大飯町長)

河川整備計画の決定、公表

これまでの嶺南地域流域検討会の経緯

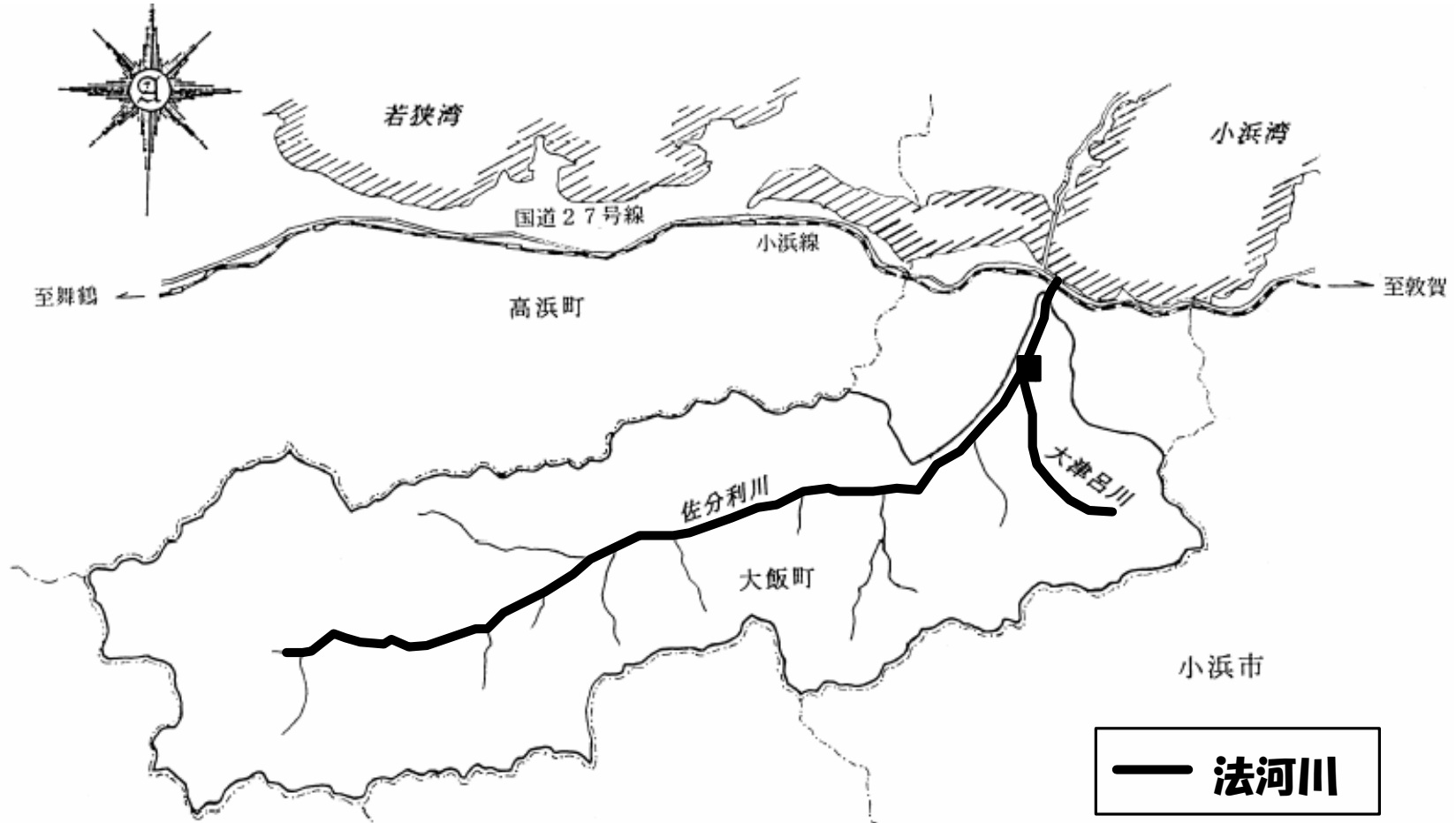


河川整備計画(原案)について

1. 流域の概要
2. 河川整備の現状と課題、目標
3. 河川整備の実施に関する事項
4. 河川の維持管理
5. その他

1. 流域の概要

佐分利川水系河川整備計画の対象区間



既往災害

洪水被害状況

■ 既往災害

<1.流域の概要>

◇被害状況(S28.9洪水)

台風13号に伴う降雨により
佐分利川のほぼ全川で氾濫する
という当地方の歴史上かつて
例を見ない大被害を受けた。

死者11人、重傷者1人、軽傷者428人
住宅 流出14戸、全壊18戸、半壊85戸、
一部損壊46戸、床上浸水744戸、
床下浸水128戸 他



高浜	下田
350mm/日	585mm/日

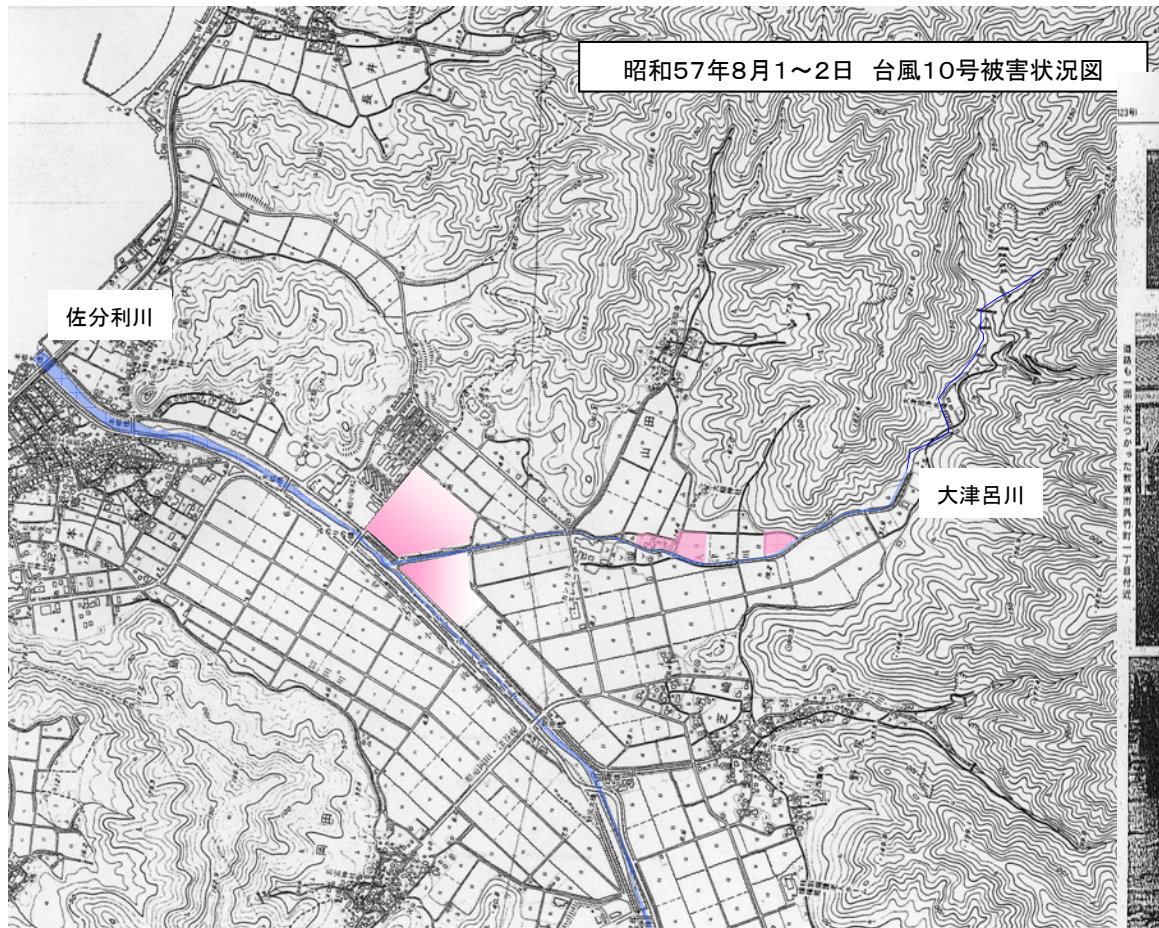
■ 治水事業の沿革

<1.流域の概要>

◇昭和28年9月豪雨後の災害復旧事業



◇大津呂川周辺の被害状況(S57.8洪水)



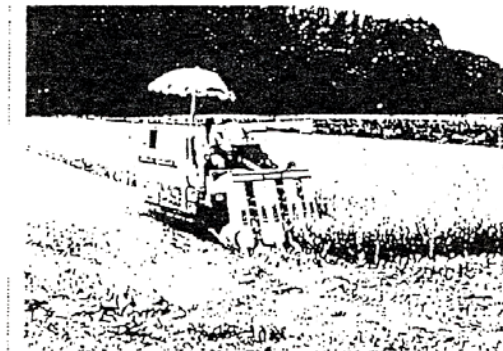
8月1日午前9時～8月2日午前9時
までの雨量は大飯町川上で
326mmに達した。



既往災害

渇水被害状況

◇平成6年渇水の状況



2週間早く稲刈り 大飯の「全滅する前に」 田中さん

県は昨水準に下がった一元的調整を断り、十日にも
が、死水と呼ばれる水は約 道路融雪設備を農用水に
に十万余ある、非常手段と 利用する。日野川水系以外
して、これも放水し、なお の山間部でも稲刈りが深刻
五日間は放水できる、とし となつていて、市
ている、 の助成でポンプアップを済 も、市四上三校のプールと
武生市では稲刈りが深刻 導するが、資材に余裕が 市民プールの使用禁止を議
な西尾町と五分市町で、地 中し、対応できない状態、 府中だ。

市では「広野ダムの放水
がなくなった場合、上水を
依存している日野川流域の
地下水にどんな影響が出る
か見極めたい」としながら
も、市四上三校のプールと
市民プールの使用禁止を議
府中だ。

水不足で稲の枯死が自立
は九月、二十五日にハナエ
チセンを栽培する大飯町尾
内、田中さん、さん、万で
は、全滅してしまう前に
と、例年より二週間早く
稲刈りに踏み切った。

田中は三日前に完全に干上
がり、稲穂は田んぼの隅り
から枯れ始め、赤く染まっ
ている。「毎朝稲刈りは二
十日過ぎと決めたが、水
が引けないこの状態では
あと五日もつかず、主
だ料は悪いが、押し押し代
えられない」と、刈り取り
例年より二週間も早く
稲を刈り取る田中さん
大飯町尾内

田中さんは「出来はまず
まず、収穫量も例年並み
と、例年を下回るしなから
とこんな異常な年はない
田中は前に刈り取るなんて
初めて」と話していた。

同町四ではこの日午後、
雨が降ったが、翌日の
雨には程遠い、大飯地区
のため池は方所は先月末で
水不足、各戸でポンプ中
を手配し、田んぼに水を運
ぶなどしているが、効果は
薄い。

町では「井戸掘りやポン
プのリース料の助成を提出
している」と話している。

佐分利川(岡安～広岡)



	6月	7月	8月	9月
平均雨量 (mm)/(月)	188	167	162	249
H6雨量 (mm)/(月)	127	62	167	287

■ 水環境(渇水)

<1.流域の概要>

◇慢性的な渇水の状況 (大津呂川)

渇水状況(H14. 8月)



大津呂川渇水状況
(山田区H16. 5月)



渇水対策ポンプ使用状況
(山田区H8年7月)



■近年での大津呂川での渇水被害と対策

年	被害と対策の状況
昭和48年	・ 地下水を汲み上げて対処するものの、山間地において、甚大な被害が発生
昭和51年	・ 生活水準向上などで夏の渇水期などに断水現象が発生
昭和53年	・ 一部の水田で枯死状態、大飯町7, 8月に給水費用等補助金交付 ・ 枯死寸前の水田が佐分利川流域内に広がる
平成6年	・ 大津呂川流域内で被害面積は全農地の70% (27.9ha) ・ ポンプ車により水田に給水 ・ 各農家共同で井戸を掘って渇水に対処 (大飯町2/3負担)
平成8年	・ 大津呂川流域内で被害面積は全農地の59% (23.2ha) ・ 大津呂川で水中ポンプの設置 ・ 渇水に対する指導体制と技術的対策検討 (水稻、そば、野菜、果樹、畜産等)
平成13年	・ 大津呂川沿川の2箇所 で用水路の水枯れを確認。
平成15年	・ 大津呂川に下流から上流へ農業用水のリサイクル事業実施 (毎年、農水が不足するため、新たな水源確保までの暫定措置)



渇水被害が頻発

■ 佐分利川の動植物

<1.流域の概要>



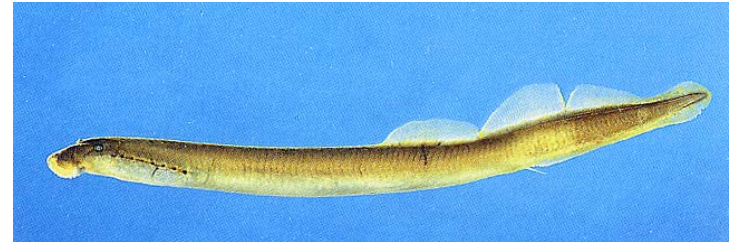
カワヂシャ



モミジチャルメルソウ



ナガレホトケドジョウ



スナヤツメ



ハチクマ



ミサゴ

■ 開発計画 (うみんぴあ大飯)

<1.流域の概要>



H8 整備工事に着手

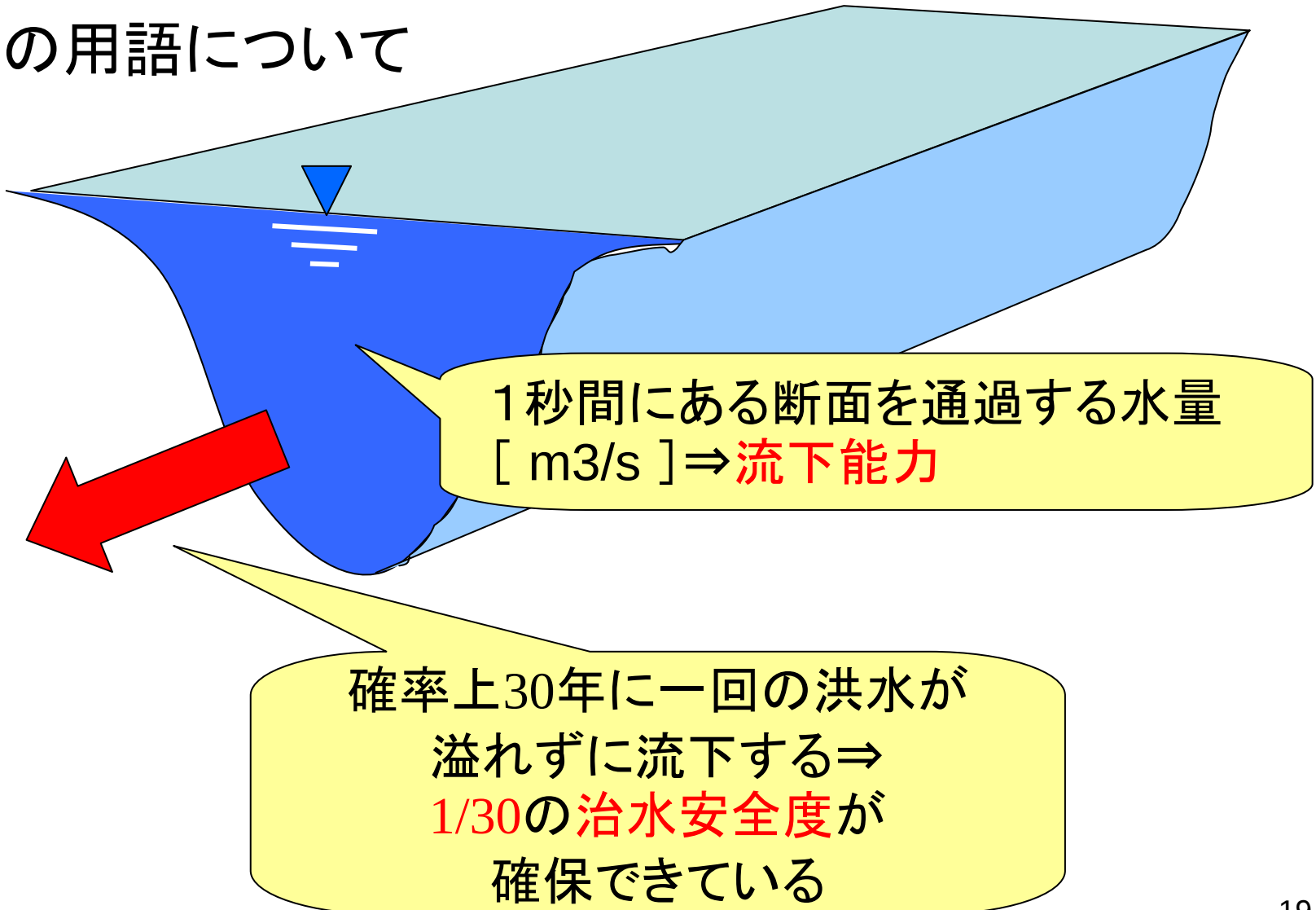
H15 埋立竣工

H20 全体の供用
開始予定

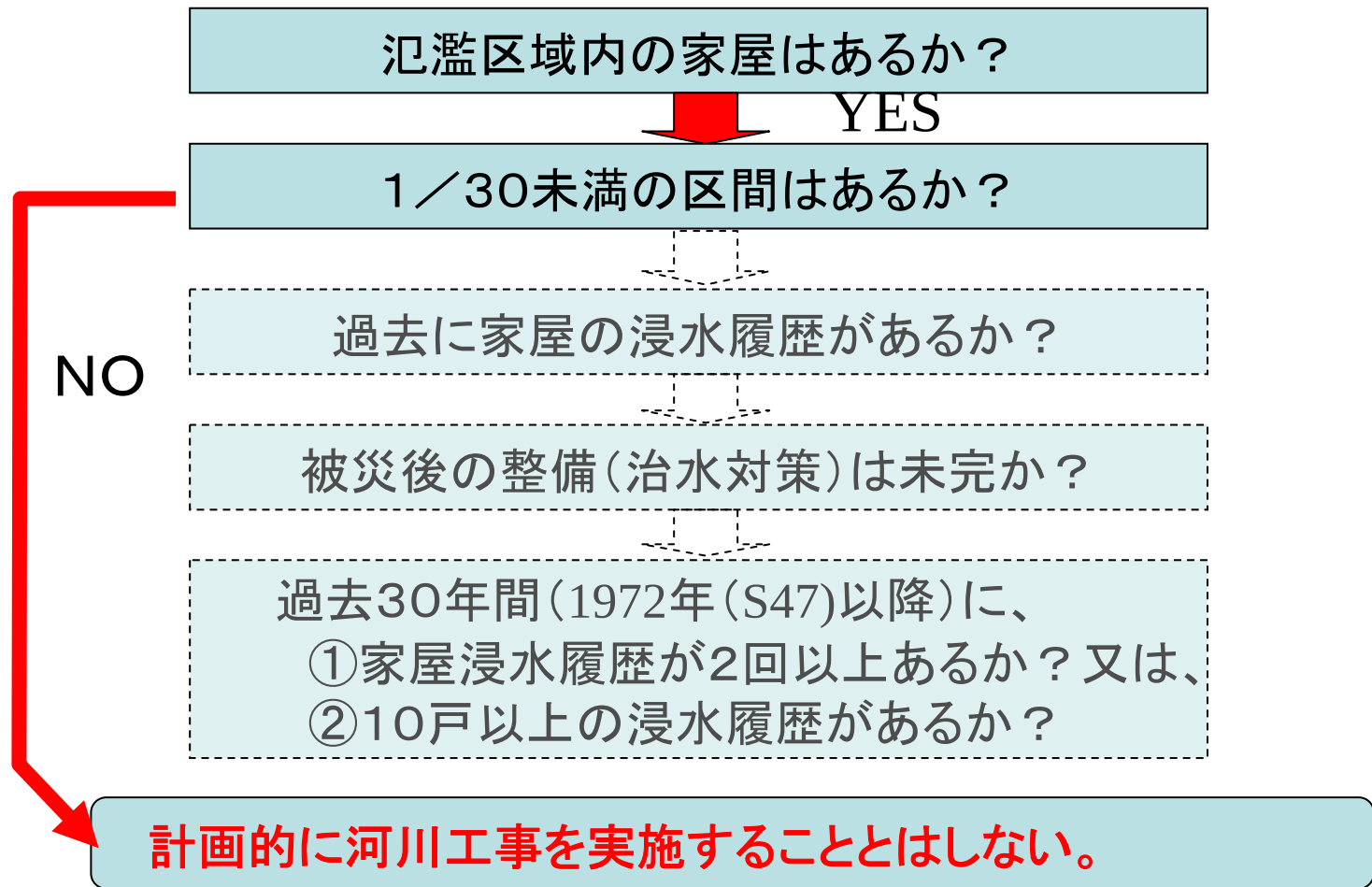
2. 河川整備の現状と課題、目標

■佐分利川の治水の現状と課題

◆治水の用語について



■佐分利川の治水に関する当面の対応



目標

河口部等の一部浚渫、阻害となる井堰の改修等により、
現在の治水安全度1/30を維持する。

■佐分利川の利水・環境の現状と課題

◆利水の用語について

河川の維持に必要な流量

- ・動植物の保護
- ・漁業
- ・流水の清潔の保持
- ・塩害の防止
- ・景観
- ・舟運
- ・河口閉塞の防止
- ・河川管理施設等の保護
- ・地下水位の維持 等

+

かんがい・上水道に使用する水



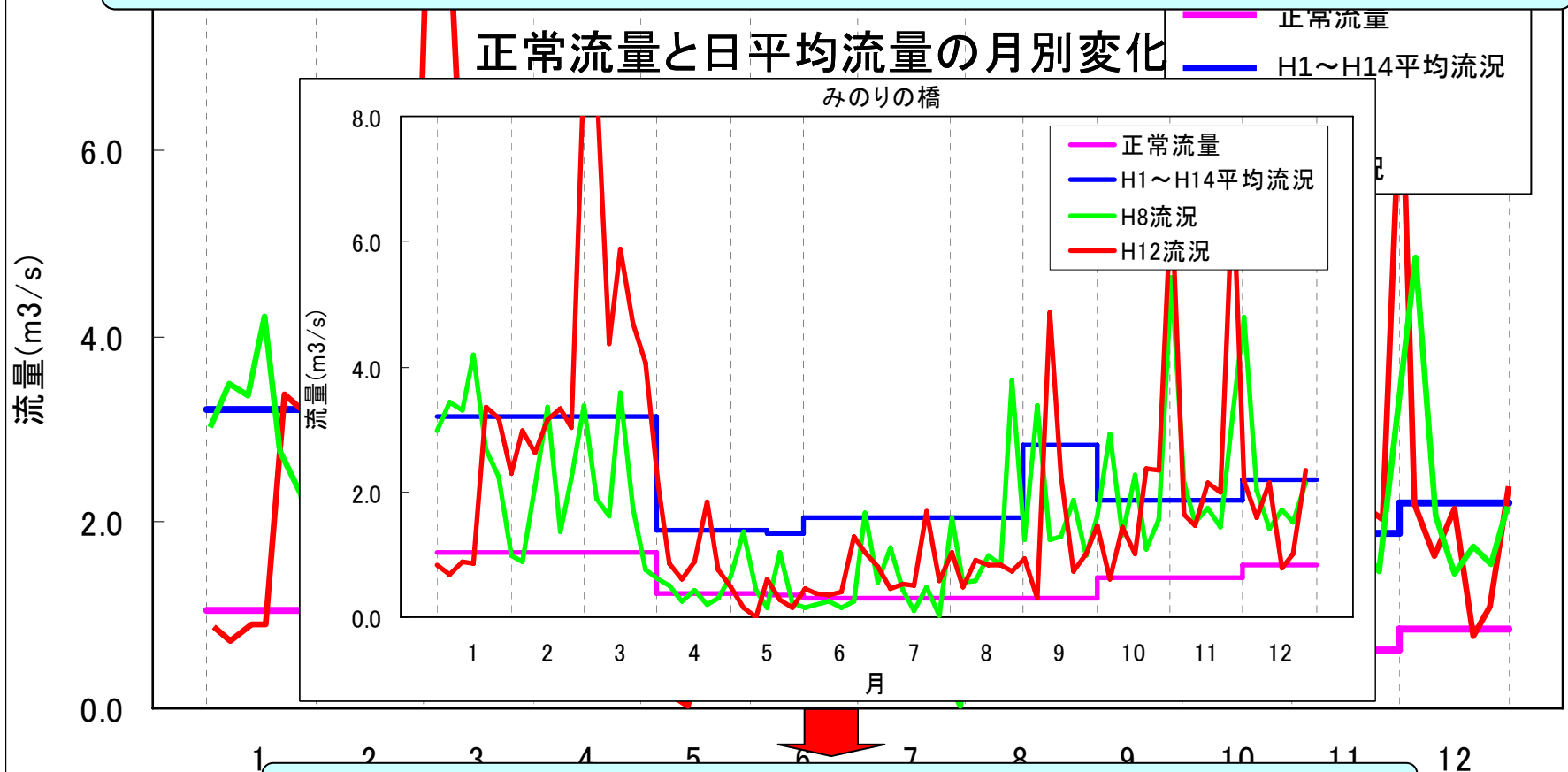
正常流量

<2.河川整備の現状と課題、目標>

■ 佐分利川の利水・環境の現状と課題

正常流量：かんがい期に概ね0.4m³/s程度

正常流量と日平均流量の月別変化



渇水年の一時期以外は正常流量を満足

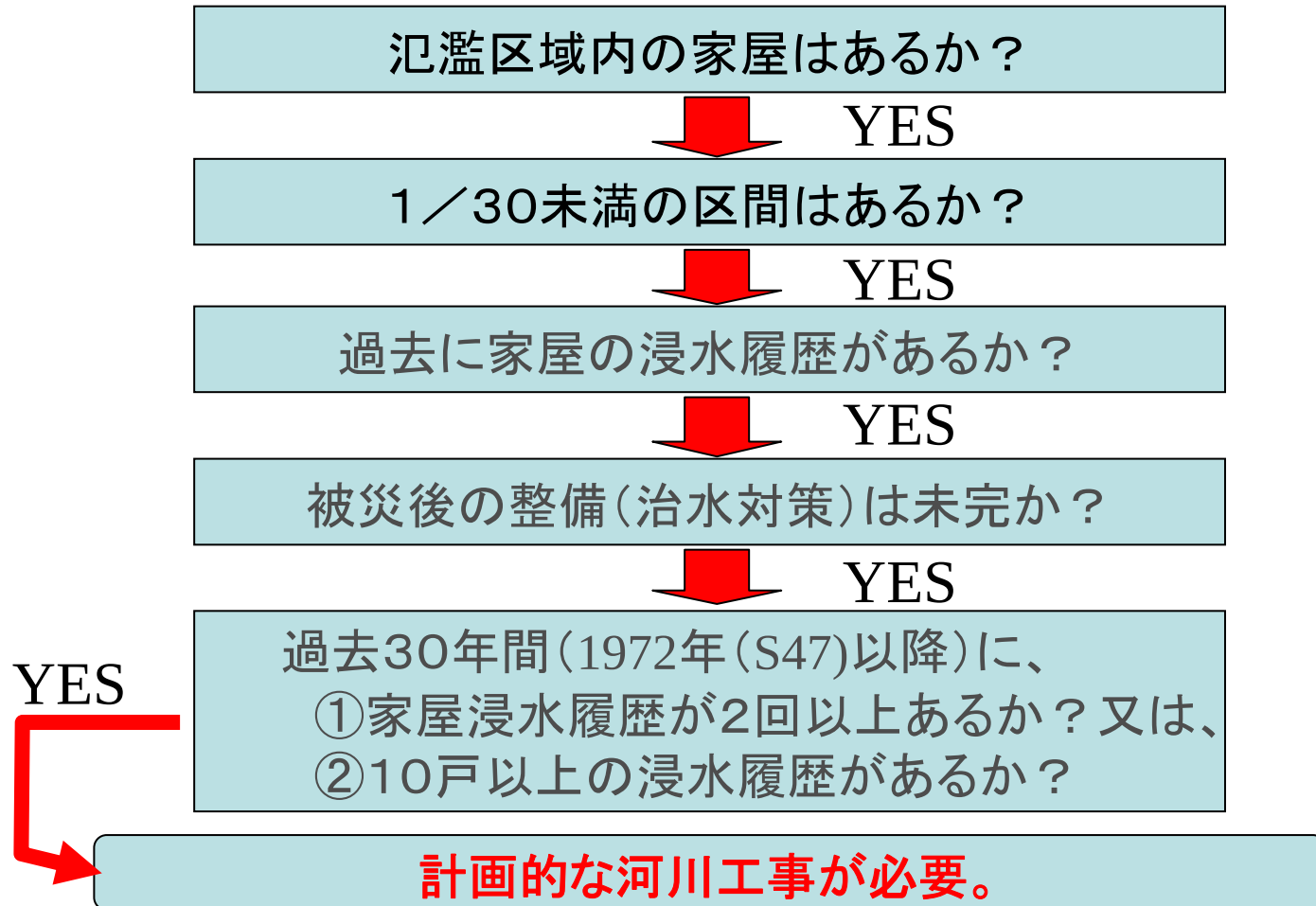
目標： 適正な水利用となるように水管理に努める。
水融通の円滑化等の促進を図る。

■佐分利川における当面の目標(対応)

- 治水
河口部等の一部浚渫、阻害となる井堰改修等が必要
- 正常流量
渇水年の一時期(春～夏)以外は正常流量は満足。

- 現況の治水安全度の維持
- 適正な水利用となる水管理
- 水融通の円滑化等の促進

■大津呂川の治水に関する当面の対応



目標

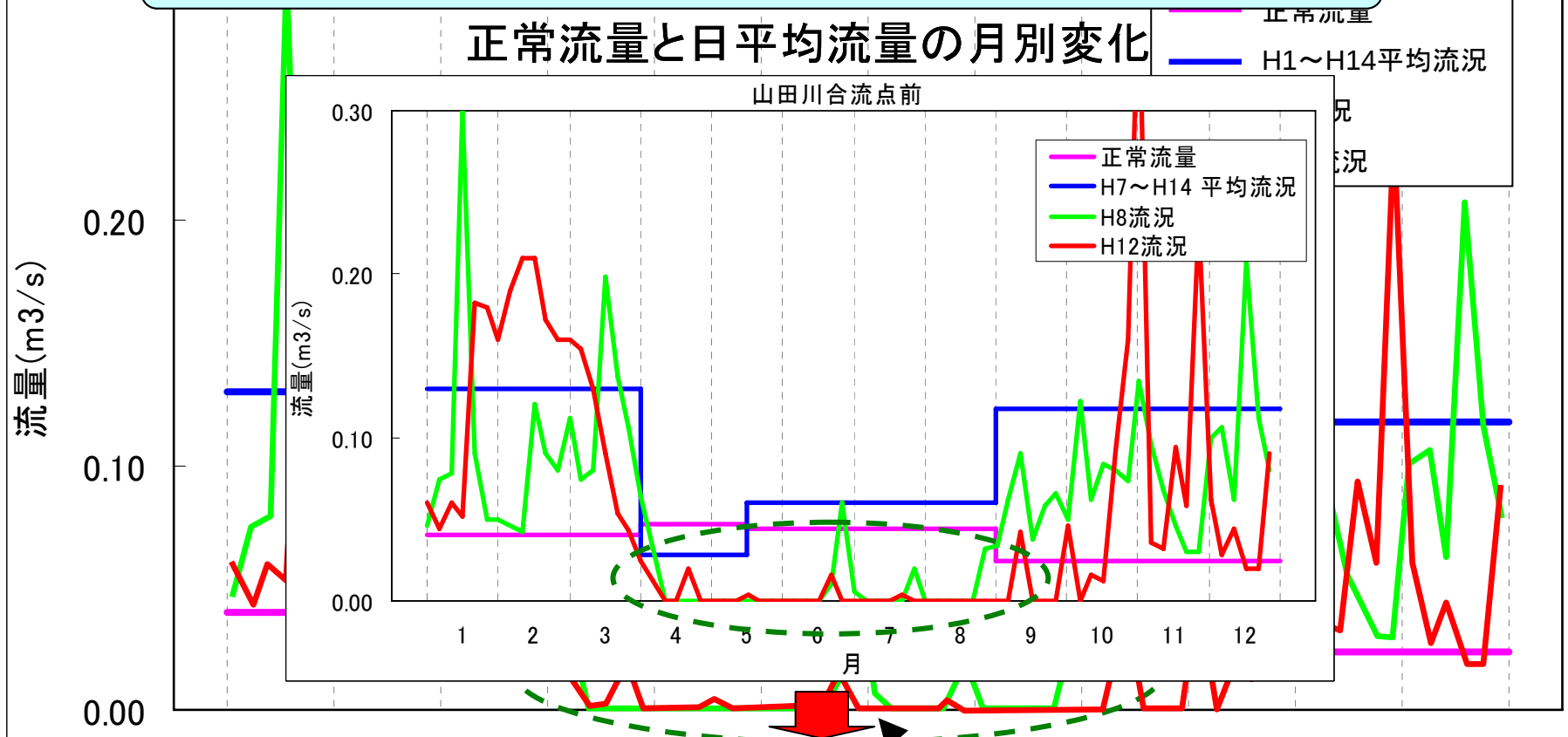
大津呂川上流で洪水調節を行い、
家屋連担区間では、治水安全度1/30を確保する。

<2.河川整備の現状と課題、目標>

■大津呂川の利水・環境の現状と課題

正常流量：かんがい期に0.047m³/s程度

正常流量と日平均流量の月別変化



渇水年には、春～夏の長期間、正常流量を満足できない。

目標： 水融通等では対応が困難であり、
補給施設等の抜本的な対策により確保する。

m³/s

<2.河川整備の現状と課題、目標>

■大津呂川における当面の目標(対応)

- 治水
計画的な河川工事が必要
- 正常流量
かんがい期は経年的に
正常流量と平均流況が同程度。
渇水年には河川流量がゼロとなり、
正常流量が確保できない。
- 水道用水
新たな水源の確保必要



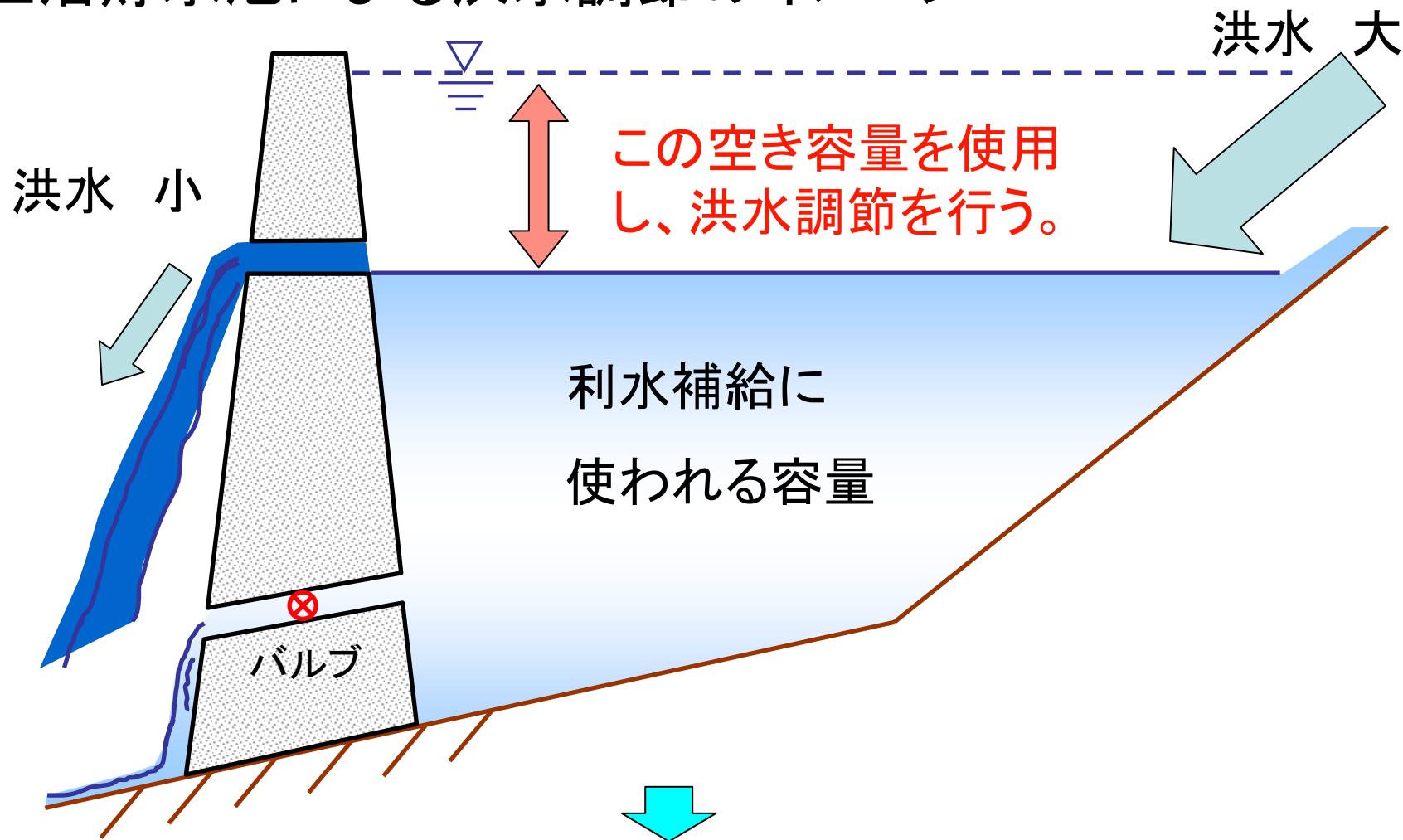
3. 河川整備の実施に関する事項

大津呂川上流における 生活貯水池の概要

- ①治水機能とその効果
- ②利水機能とその効果
- ③環境調査の概要
- ④生活貯水池の計画諸元、イメージ

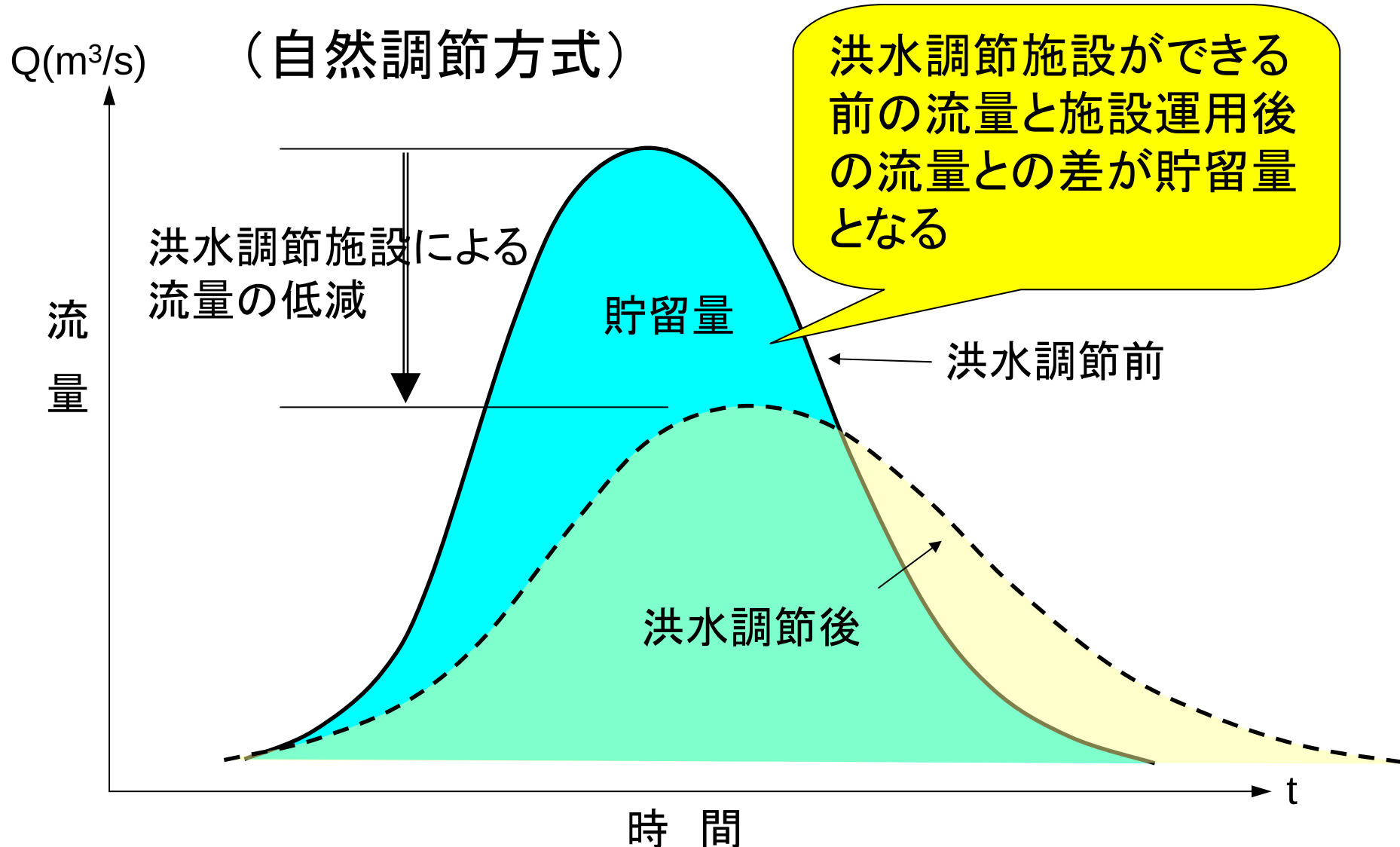
①治水機能とその効果 <3.河川整備の実施に関する事項>

■生活貯水池による洪水調節のイメージ

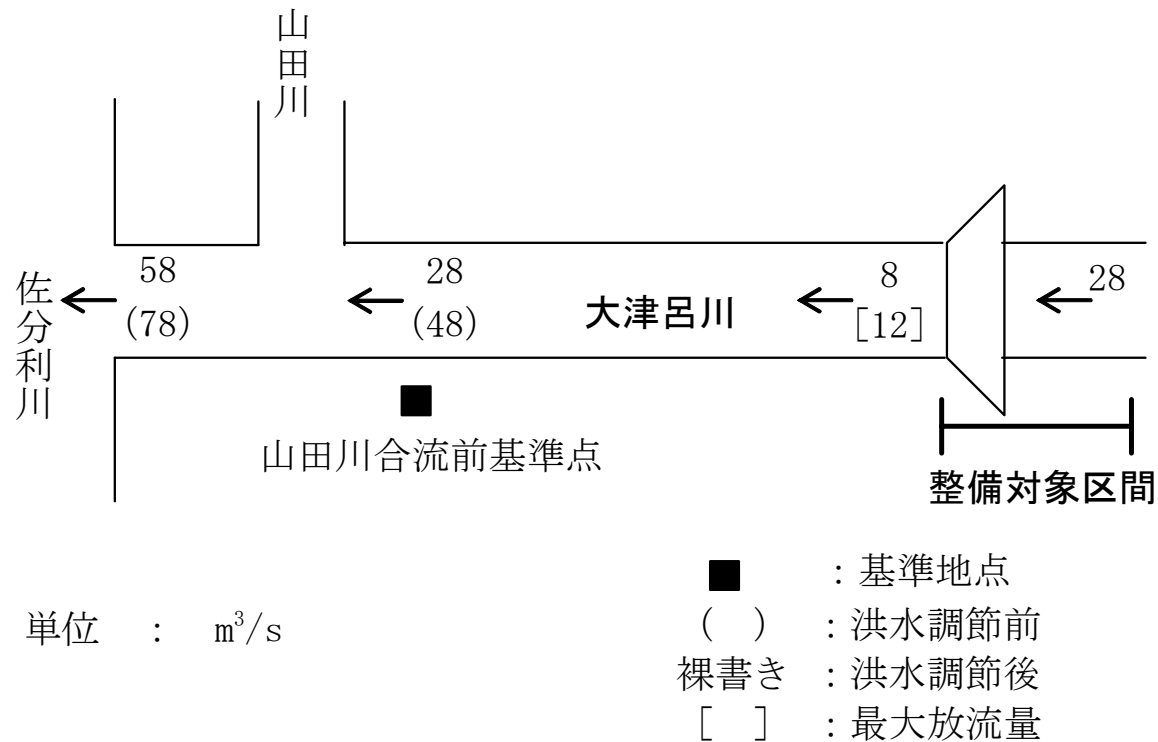


洪水を貯留し、下流河道の最大流量を低減させます。

■時間流量曲線(ハイドログラフ)による洪水調節のイメージ



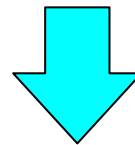
■大津呂川の計画高水流量配分



大津呂計画高水流量配分図

■洪水調節施設による治水安全度の向上

(現況) 治水安全度1/5
(家屋連担区間)

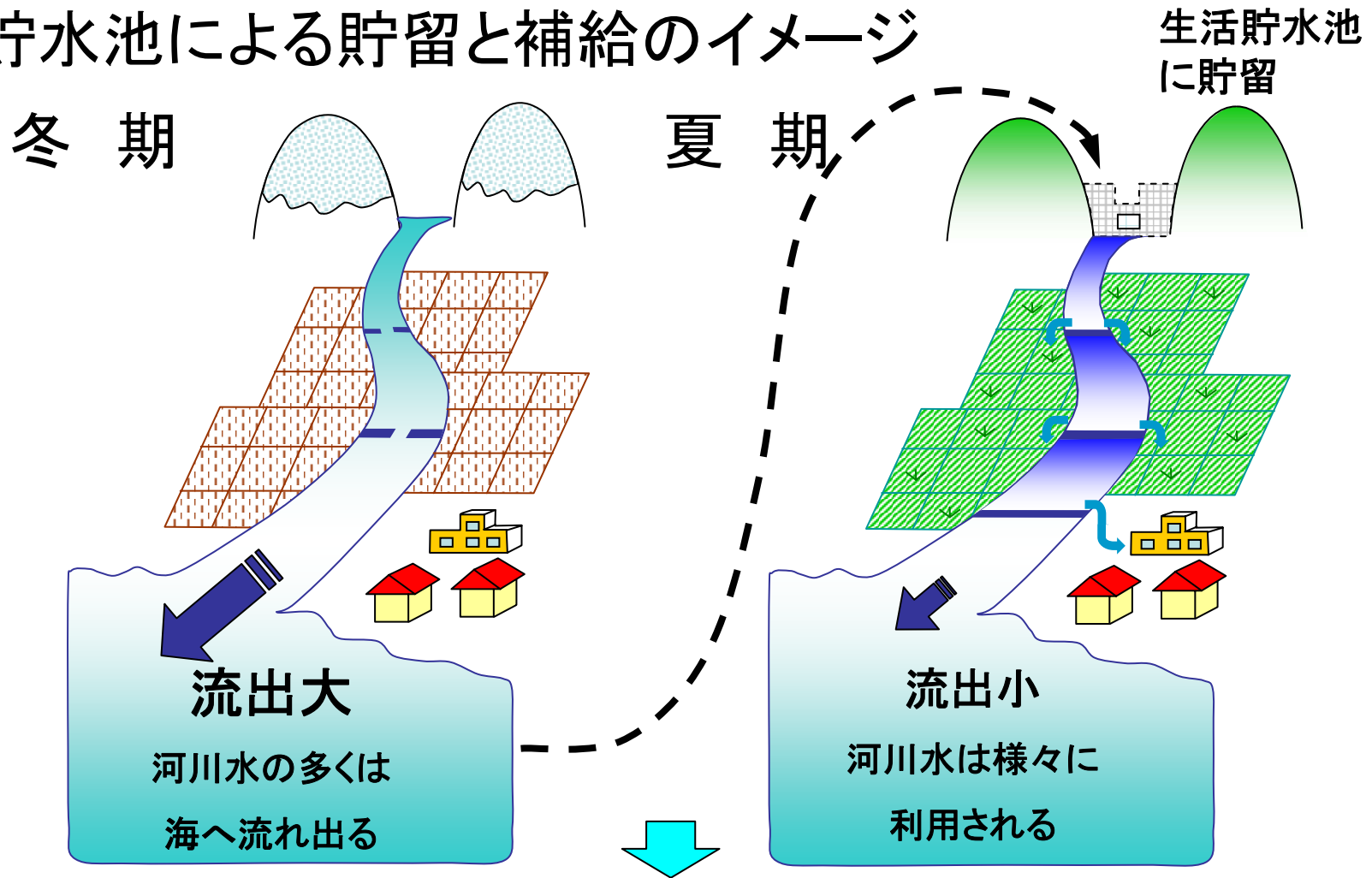


生活貯水池建設
治水容量17万m³確保

(目標) 治水安全度1/30
(家屋連担区間)

②利水機能とその効果

■貯水池による貯留と補給のイメージ



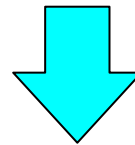
冬期に利用されることなく海へ流れ出る水を貯留し、水不足となる夏期に補給します。

■ 利水容量の確保による利水安全度の向上

検討期間：昭和45年～平成元年（20ヶ年）

渇水対策ポンプ：現状どおり運用

（現況） 利水安全度1/1

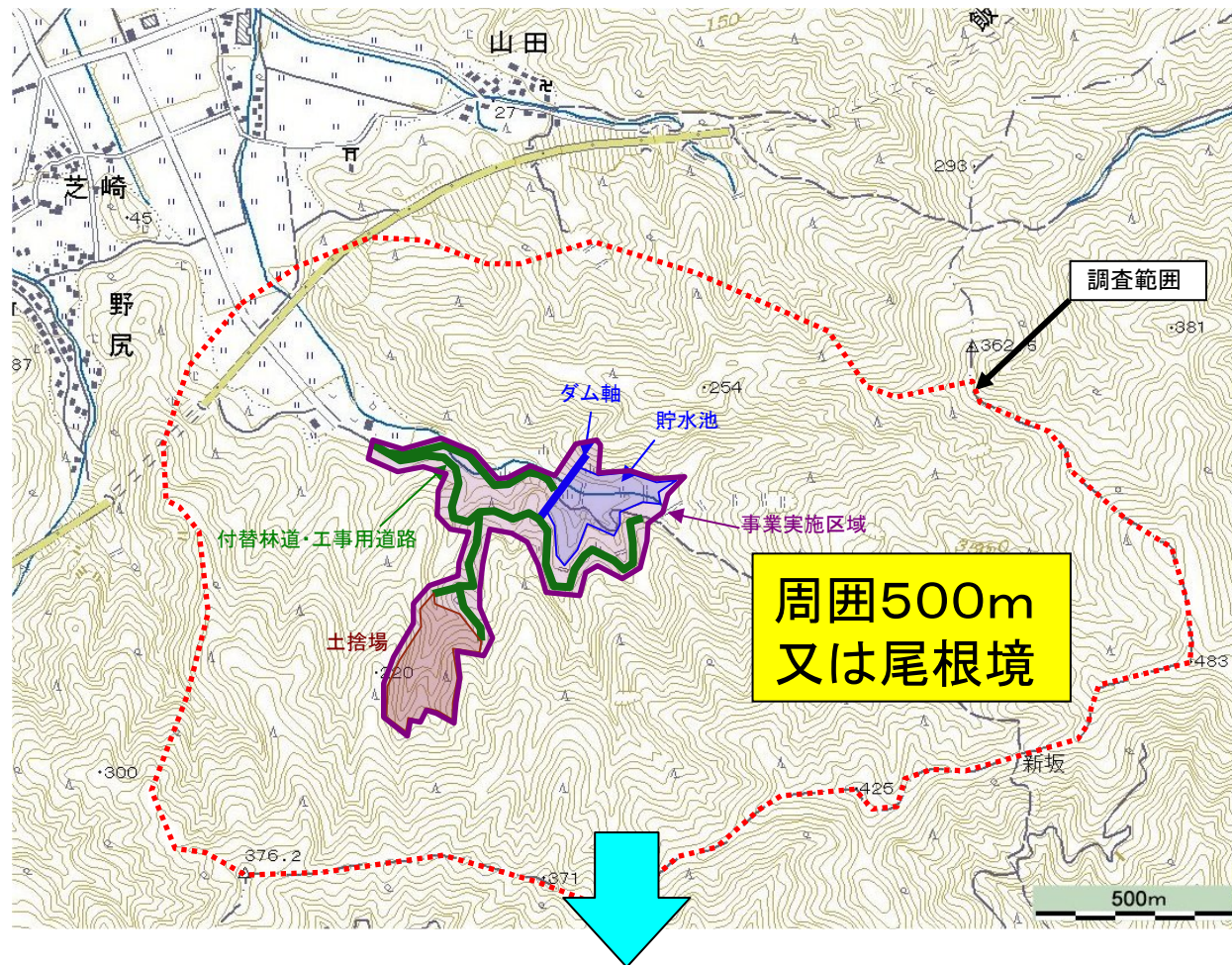


生活貯水池建設
利用容量26万m³確保

（目標） 利水安全度1/10

<3.河川整備の実施に関する事項>

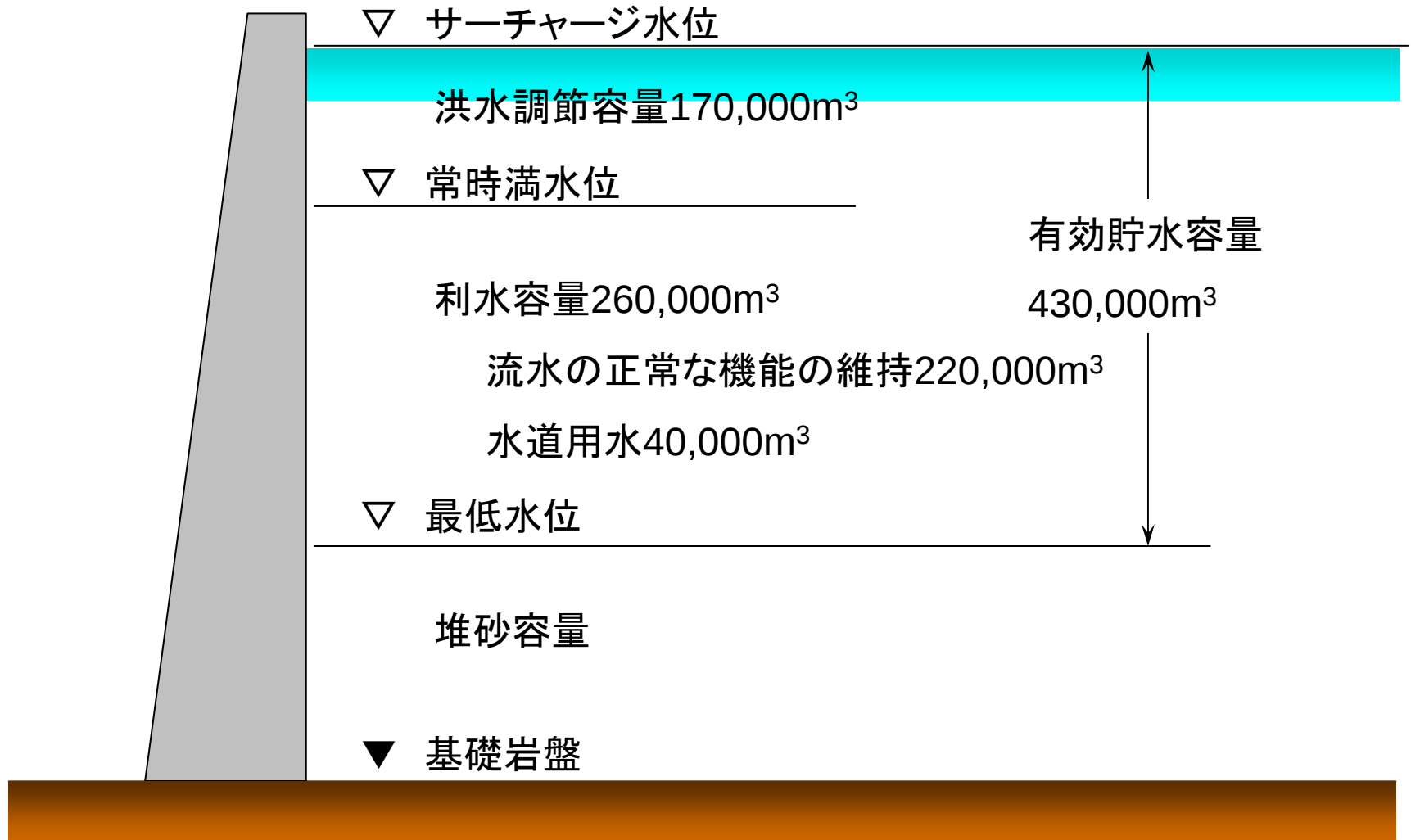
③環境調査の概要



今後、専門家の意見を聞きながら、環境への影響や保全対策について検討

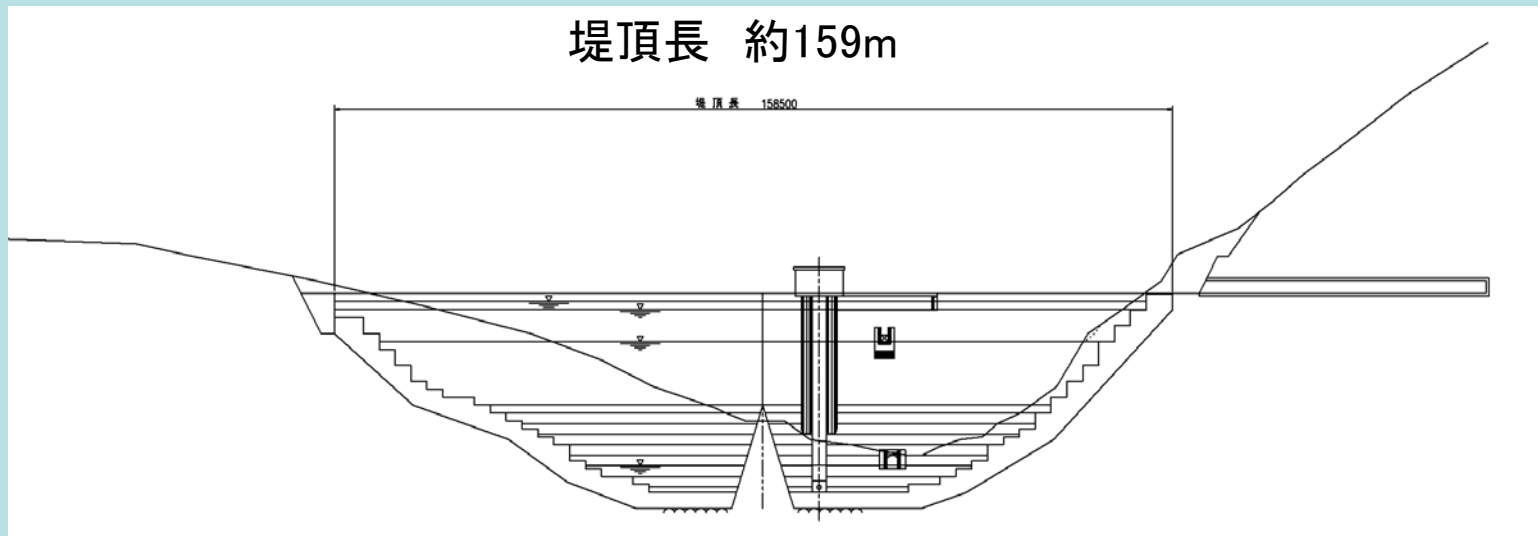
④生活貯水池の計画諸元、イメージ

■生活貯水池容量配分図



■大津呂生活貯水池の諸元

- ・ 形 式： 重力式コンクリートダム
- ・ 堤 高： 約41m
- ・ 堤 頂 長： 約159m
- ・ 集水面積：1.58km²
- ・ 湛水面積：0.03km²



＜3.河川整備の実施に関する事項＞

■大津呂生活貯水池の完成イメージ



4. 河川の維持管理

- ・河川管理施設の点検、計測、補修等
- ・川の維持浚渫等
- ・瀬や淵、魚道機能、河川空間等の保全
- ・不法投棄、不法占用等への指導等
- ・雨量、水量、水質等の把握

5. その他

・河川愛護の普及・啓発



堤防の除草作業のようす
(万願寺橋下流)

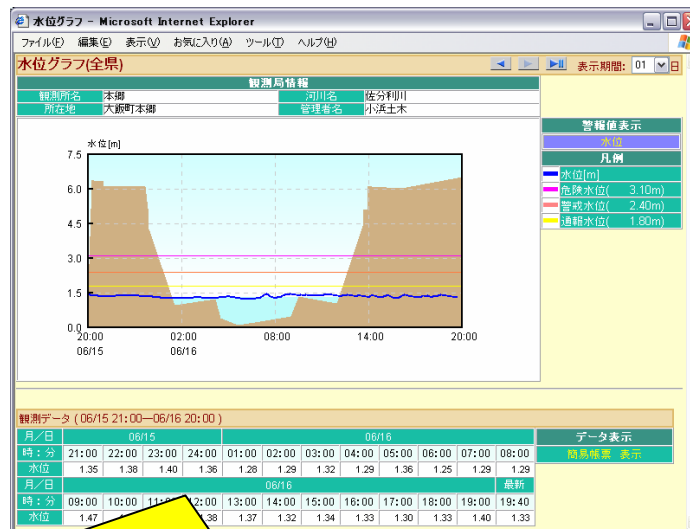
- ・他機関、他施策との連携強化等



水防訓練のようす
(H16. 6. 13、野尻大橋下流左岸)

■ 佐分利川水系における超過洪水対策等 <5.その他>

- ①防災情報をインターネット等で提供
- ②防災教育・訓練の実施
- ③水防団等との情報交換ならびに
水防警報の充実、水防体制の維持・強化
- ④ハザードマップの作成・公表等の支援
(浸水想定区域図の提供)



雨量・水位観測データ等の防災情報をインターネットで、平常時から地域住民に迅速かつわかりやすく提供しています。

<http://ame.pref.fukui.jp/>